［広報］
さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
11 November 2018
第775号
平成30年11月1日発行
（毎月1日発行）



■グラフ特集
第31回 高原の鮫川 うまいもの祭り

■CLOSE UP SAMEGAWA
ふくしま駅伝 本格練習始まる

■行政NAVI
平成29年度決算報告ほか

元気に神輿をかつぐ赤坂西野区の子どもたち

広報 さめがわ Public Relations SAMEGAWA
11 November 2018
平成30年11月1日発行（毎月1日発行）
第775号（昭和27年9月創刊）
発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5

さめがわ人　No.22
Person

ポーセラーツ講師
澤村 早苗さん
さわむら・さなえ（32）西山字大平

お気に入りに囲まれた豊かな暮らし



平成26年にポーセラーツ講師の資格を取得後、郡山市で子ども連れでも受講できるポーセラーツ教室を開講。昨年、地元である鮫川村に戻り、村内での教室の開講を目指しています

ポーセラーツは、コップやお皿など、さまざまな磁器にシール状の花柄やパターンの絵を貼って自分だけのオリジナル作品ができます。とても丈夫で長く使うことができ、食器としてだけでなく記念品としても人気が高まっています。

澤村さんは、次男の出産を機に地元である鮫川村に戻り、現在は子育てをしながらポーセラーツ教室の再開に向けて準備をしています。「ポーセラーツは誰でも手軽に素敵な作品を作ることができ、長く愛用できるのが魅力です。食器だけでなく、足形や写真立てなどの記念品も作ることもできます。私の場合、長男が1歳の記念に作った食器は6歳になった今でも愛用しています。今度は兄弟お揃いの食事が楽しくなる食器も作る予定です」と言って笑います。



気に入った柄を切り貼りするだけで、誰でも簡単に素敵な作品が作れます

子どもたちも村の生活に慣れ、ようやく自身の気持ちの在り方が変わってきたと言う澤村さん。「村にいるからこそできることをやりたい、と考えるようになりました。村のキャラクターを使った作品作りやイベントなどを通して、作品のことをもっと皆さんに知ってもらいたいと思います」と楽しそうに話します。

ポーセラーツ体験教室は公民館でも11月29日開催予定です。日頃の息抜きやお友達作りの場としてお気軽に参加ください。

ポーセラーツとは、磁器＝ポーセリン（porcelain）と芸術＝アート（art）を組み合わせた造語で、白色の磁器に自由に絵付けをしたオリジナルの作品づくりのことを言います。誰でも完成度の高い作品を作ることができ、特殊なシールは800度の電気炉で焼きつけるため洗っても落ちることはありません。メッセージや名前も入れることができるので記念品としても人気が高まっています。



1

FMX SHOW

恒例となったFMX(フリースタイルモトクロス)。雲一つない青空へ向けて飛び上がるライダー。観客は技の数々に酔いしれました。



2



3

1_空を飛ぶライダー。空中での動きは自由そのもの／**2**_最大でおよそ25メートルの距離を飛び、約3秒の滞空時間でさまざまな技を繰り出します／**3**_観客からライダーへ惜しみない拍手が送られました

ATRACTION

ステージでは草原のトライアスロンやラッキーナンバーズ抽選会などの催しが行われました。



1



2



3

1_ステージオープニングを飾った塙工業高校和太鼓部による力強い演奏／**2**_草原のトライアスロン大会。風船がなかなか割れず苦戦しました／**3**_急きょ開催された賞品争奪じゃんけん大会

広場で遊ぶ子どもたち。天気にも恵まれ、楽しく過ごすことができました





1



2



3

BBQ

鮫川のうまいものを満喫してほしい、という思いで始まったうまいもの祭り。バーベキューや地元の方々の出店はたくさんの人でにぎわいました

1_絶好のバーベキュー日和。会場はあっという間に満席になりました／**2**_イベントを楽しみに、毎年村外からも多数の方が参加しています／**3**_お肉を「がぶり！」思い出に残る最高の1日になりました

【グラフ特集】

青い空、緑の大地、おいしい焼肉！空飛ぶバイク！

高原の鮫川うまいもの祭り

秋晴れの中で食欲の秋を満喫

「第31回高原の鮫川うまいもの祭り」は10月21日、鹿角平観光牧場で開催されました。当日はさわやかな秋晴れで最高のバーベキュー日和となり、会場には村内外から多くの人が訪れ、焼肉や野菜など地元鮫川の「うまいもの」を堪能しました。

特設ステージでは、塙工業高校の和太鼓部による和太鼓演奏を皮切りにFMX(フリースタイルモトクロス)のデモンストレーション、草原のトライアスロン大会、ラッキーナンバーズ抽選会など、多彩な催しが繰り広げられました。恒例となったFMXは、雲一つない青空をバイクが飛び交う迫力の演技で観客を魅了し、大きな歓声があがりました。

会場脇の広場では子どもたちが走り回り、遊具に上って遊んだり、動物との触れ合い体験や巨大なバルーンキビタンの中で飛び跳ねたりと、たくさんの笑顔であふれました。



本格練習始まる 若い力に期待

第30回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）は11月18日（日）、しらかわカタールスポーツパーク（白河市）をスタート、県庁前（福島市）をゴールとする16区間、95キロのコースで行われます。

今年で29回目の出場となる鮫川村チーム。8月31日には「ふくしま駅伝鮫川村チーム結団式」を村公民館で開催し、参加した選手たちは、チーム一丸となって走り抜くことを誓いました。

10月からは大会へ向け、本格的な練習が始まりました。今年は高校生の選手が少なく、中学生が高校生相手に走らなければいけません。体格差も考えると厳しい戦いが予想されます。

また、村の中学生は陸上と別にそれぞれ部活動もあり、練習時間の確保も課題となっています。それでも選手たちは、朝・夜の練習を通して少しでも早く走れるようにと、トレーニングを重ねています。

最年長選手である鈴木悟さんは「歳をとるごとにコンディションを元の状態まで戻すのに時間がかかるようになりました。逆に中学生たちはこの1か月で見違えるように成長します。自分もまだまだ負けていられません」と若者をけん引します。

10月17日には大会の16区間を走る選手も決定し、本番に向けて練習にもさらに熱がこもります。監督の阿久津光市さん（折戸）は「中学生は心も体も一番成長する時期です。短い期間でやれることも限られてきますが、選手たちを信じて、前へ進む手助けをしていきたいです」と、選手たちへの期待を膨らませます。

大会本番まで残りわずか。鮫川村民の代表として出場する選手たちに、みなさんの応援をお願いします。



1_真剣な表情で選手たちを見守る阿久津監督／2_厳しいポイント練習メニュー。中学１年生も頑張っています／3_今年の県南大会で入賞した実績をもつ鮫川中女子は、チームワークの良さで鮫川チームを支えます／4_「ファイト」「負けるな」「もう少し」「頑張れ」など、選手たちは練習中も常に声を掛け合っています。厳しい練習を走り切った後、ハイタッチでお互いを称えあう選手

団長

大橋邦次
村体育協会長

監督

阿久津光市
さめがわスポーツクラブ

コーチ

目黒信一
村スポーツ推進委員

コーチ

須藤勝広
さめがわらん RUN クラブ

主将

前田大樹
白河広域市町村圏消防本部

選手

鈴木　悟
鮫川たんぽぽの家

選手

中島雅隆
スズキ製作所

選手

高野敦輝
鮫川中３年

選手

舟木朝陽
鮫川中３年

選手

須藤由衣
鮫川中３年

選手

蛭田樹璃
鮫川中３年

選手

須藤玲奈
鮫川中３年

選手

坂本大夢
鮫川中２年

選手

宗田怜也
鮫川中２年

選手

圓井靖彦
陸上自衛隊(神町自衛隊)

選手

圓井敏彦
ALSOK 福島㈱

選手

圓井彰彦
マツダ

選手

青戸悠之介
東京経済大学

選手

芳賀弘康
東洋大学

選手

生田目大輔
駿河台大学

選手

円井純一
学法石川高１年

選手

藤田大翔
鮫川中２年

選手

鈴木　結
鮫川中２年

選手

岡田十妃杏
鮫川中２年

選手

関根莉奈
鮫川中２年

選手

三瓶紅音
鮫川中２年

選手

舟木玲王
石川義塾中１年

選手

芳賀利哉
鮫川中１年

平成29年度決算報告

むらの家計簿

村の平成29年度の決算がまとまり、９月中旬に行われた第５回村議会定例会で認定されました。一般会計は、歳入が36億1,850万円、歳出が34億190万円で２億1,660万円の黒字となりました。今月は、平成29年度決算のあらましをお知らせします。

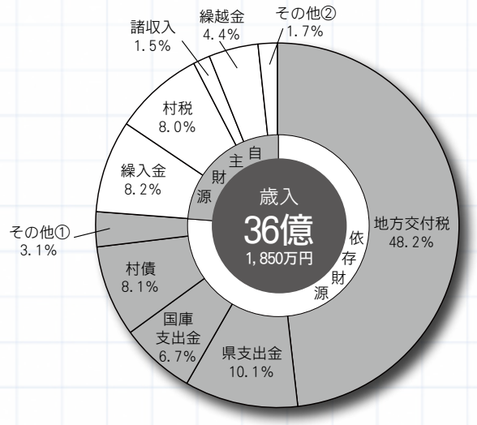
一般会計 歳入 依存財源が増加し、全体の76・2％に

一般会計の歳入総額は、前年度より６４６４万円増の36億１８５０万円となりました。これは、県支出金や村債および繰入金などの増加によるものです。

自主財源の中で最も多いのは繰入金で全体の８・２％を占め、前年度と比較すると７９６１万円（36・５％）の増となりました。これは、各種基金から事業の実施に必要な所要額を繰り入れたことによるものです。次に多いのは村税で、前年度より１５９万円（０・６％）増加し、全体のうち８・０％を占めました。

次に、歳入全体の８割弱を占める依存財源の中でも、そのおよそ５割が地方交付税ですが、普通交付税および特別交付税、震災復興特別交付税が減少したため、前年度より１億１６８８万円（６・３％）の減となりました。

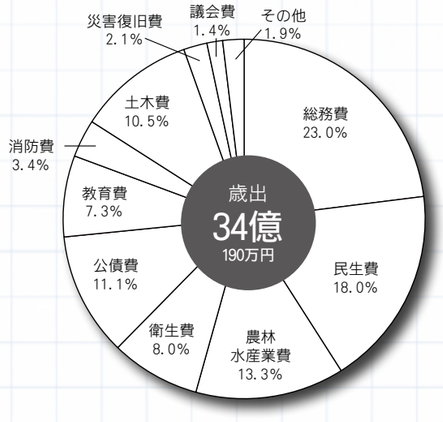
一方、国庫支出金は社会資本整備総合交付金や災害復旧事業補助金などの増加により、前年度より１８０万円（０・７％）の増となりました。県支出金は、ふくしま森林再生事業交付金などは減少したものの、県単林道改良事業補助金や東日本大震災生産対策交付金などが増加したため、前年度より１０４９万円（３・０％）の増となりました。



一般会計 歳出 土木費が119・9％の大幅な増加

歳出総額は前年度に比べて６６４万円（０・２％）の増加となりました。最も多くの割合を占めたのが総務費でしたが、前年度と比較すると１億４２２２万円（15・４％）の減となりました。

次いで、民生費が前年度に比べて２１８９万円（３・７％）増加し、全体の18・０％を占めました。これは、老人福祉事業費などが増加したためです。次に多いのが農林水産業費で、前年度に比べ１１０２万円（２・４％）減となり、全体の13・３％を占めました。これは、ふくしま森林再生事業費などが減少したためです。土木費は、前年度に比べ１億９３４９万円（１１９・３％）の増となり、全体の10・５％を占めました。これは、道路改良事業費や道路維持補修費および定住促進住宅整備事業費、分譲住宅地整備事業費が増加したためです。



特別会計 ９つすべての会計が黒字で決算

特定の事業を行うために一般会計と分けて経理する特別会計は、国民健康保険（事業勘定、直診勘定）、簡易水道事業、村営バス事業、集落排水事業、介護保険、交流施設、学校給食センター、後期高齢者医療の９つがあり、29年度は、全体で歳入が14億７６６万円（２・７％減）、歳出が13億４８５７万円（２・９％減）となり、５９０９万円の黒字となりました。

■会計別決算の状況

会計別	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	36億1,850万円	34億190万円	2億1,660万円
特別会計	14億766万円	13億4,857万円	5,909万円
国民健康保険（事業勘定）	5億3,402万円	4億9,317万円	4,085万円
国民健康保険（直診勘定）	6,475万円	5,940万円	535万円
簡易水道事業	1億2,362万円	1億2,159万円	203万円
村営バス事業	1,234万円	1,103万円	131万円
集落排水事業	3,507万円	3,252万円	255万円
介護保険	4億8,819万円	4億8,257万円	562万円
交流施設	1,741万円	1,634万円	107万円
学校給食センター	9,496万円	9,474万円	22万円
後期高齢者医療	3,730万円	3,721万円	9万円
決算総額	50億2,616万円	47億5,047万円	2億7,569万円

お金の使いみち

村は、復興計画に定める諸政策により村民の健康を守り、風評被害の克服や産業の復興を後押しするさまざまな事業を展開するとともに、第４次振興計画に定める事業の実現のため、財源確保に工夫を凝らし、費用対効果を見極めて各種施策を進めてきました。

平成29年度に実施した主な事業を紹介します。



保育業務運営事業
12,345万円

就労などで、子どもを保育することができない保護者に代わって、子どもを保育するため保育園を運営しました。



スクールバス購入事業
1,652万円

児童・生徒の安全な交通手段を確保するため、へき地児童生徒援助事業費補助金によりスクールバス１台を更新しました。



村道舗装補修事業
1億648万円

舗装から一定年度経過し、路面損傷が著しい路線（２路線）の舗装補修を行い、より安全に通行できる道路の整備に努めました。



災害復旧事業
7,012万円

２８年８月の台風９号および２９年１０月の台風２１号により被災した道路、河川、農業施設などの災害復旧工事を実施しました。



携帯電話等エリア整備事業
3,179万円

携帯電話の不通話地域を解消するため、仁田地区および蕨平地区に通信設備（ＫＤＤＩ）を整備しました。

平成29年度 財政状況

健全財政を維持

財政健全化判断比率・資金不足比率を公表

地方公共団体の財政健全化に役立てることを目的に制定された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、新しい財政指標の公表が平成19年度決算から義務付けられています。

この法律に基づき、毎年度４つの健全化判断比率（①実質赤字比率／②連結実質赤字比率／③実質公債費比率／④将来負担比率）および公営企業ごと（簡易水道・集落排水）の資金不足比率について、村監査委員の審査を受け、議会に報告し公表しなければならないこととされています。

本村は全ての値が基準値を下回り、実質公債費比率および将来負担比率においては前年度より値が改善されていることから、健全財政を維持していることがわかります。

■財政健全化判断比率

指標	鮫川村の指標	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	15.0%	20.0%
連結実質赤字比率	—	20.0%	40.0%
実質公債費比率	6.1%	25.0%	35.0%
将来負担比率	—	350.0%	—

※実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がないため「－」で表示
※将来負担比率は算定されないため「－」で表示

【用語解説】
■**実質赤字比率**…普通会計（本村の場合は、一般会計および村営バス事業、交流施設、学校給食センターの３つの特別会計が該当）の赤字額の収入（標準財政規模）に対する割合■**連結実質赤字比率**…全ての会計の赤字額の収入に対する割合■**実質公債費比率**…収入に対する公債費の割合。過去３年間の平均値を使用■**将来負担比率**…将来見込まれる負債（地方債の償還金や退職手当支給予定額など）の収入に対する割合

■資金不足比率

会計名	鮫川村の指標	経営健全化基準
簡易水道事業特別会計	—	20.0%
集落排水事業特別会計	—	20.0%

※２つの会計ともに収支が黒字のため、資金不足率は生じませんでした。

村の食材を堪能しよう
鮫川の食を楽しむ会を開催
旧名：鮫川の郷土料理を楽しむ会

村の「まめで達者な村づくり」事業は、大豆、じゅうねんの栽培をはじめ、加工から販売までの新たな産業づくりへ進展しています。食への安心・安全が関心を集めている中で、豊富な有機資源を活用した「有機の里づくり」も進めているところです。



このような村づくりを広く知っていただくために、今年は「鮫川の食を楽しむ会」と名称を変更して開催します。村の「食の魅力」「食育」について考える機会としてご家族みんなでおいでください。

日時 11月24日（土）12時～13時30分
場所 村公民館 大集会室
入場券 ▼小・中・高校生…200円▼大人…500円 ※先着150名
購入方法 11時から公民館ロビーで入場券を販売します。入場券の購入はお一人様1枚とさせていただきます。代理の人による購入はご遠慮ください。
その他 会場で提供される農産物は、村の放射性物質分析機器で検査し、基準値以下の作物のみを使用します。
問 村農林商工課☎49-3113

村内各所で呼びかけ運動
交通安全を守りましょう
秋の交通安全運動に合わせて、村内の各所で呼びかけ運動や講演会などが行われました。



手を大きく上げて、左右を確認してから歩道を渡るこどもセンターの園児たち。（こどもセンター交通安全教室）



太鼓や笛を奏でながら交通安全を呼びかける鮫川小学校の児童。沿道には保護者など多くの人が訪れ、子どもたちを応援しました。（交通安全鼓笛パレード）



村公民館では県警音楽隊による演奏やカラーガードの演技も披露されました。（県南地方交通安全母の会連絡協議会研修会）



宿ノ入交差点で行われた交通安全テント村では、運転手へ向けて安全運転を呼びかけました。（交通安全テント村）

村内に住みたい人を応援
定住促進住宅水口住宅が完成

村は、村内へ定住を希望する方のために、住宅の整備を進めています。今年3月に着工した水口住宅は、9月27日に完成し、10月18日から入居者の募集が始まりました。

水口住宅は石川町や浅川町、古殿町方面へアクセスできる立地で、地元青年会による盆踊りが開催されたり、冬には関根軌道工業によるイルミネーションが公開されたりするなど、にぎやかな地域です。

住宅の整備により、地域のさらなる盛り上がりへ期待が寄せられます。

村内には、ほかにもさまざまな住宅を整備していますので、住居をお探しの方は村地域整備課へご相談ください。

問 村地域整備課☎49-3114

村内の賃貸住宅（設置戸数）

公営住宅（61戸）
低所得者への住宅供給を目的として、公営住宅法に基づき整備された住宅。所得や世帯形態に応じて賃貸価格が設定されています。

定住促進住宅（25戸）
村内へ定住を希望する方を対象に、村が独自に整備した住宅。

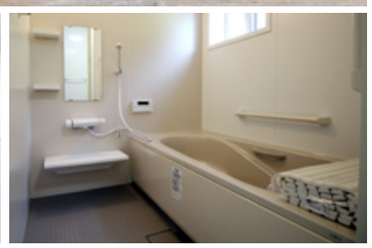
移住定住促進住宅（4戸）
村外から村内へ移住を希望する人を対象に、村が独自に整備した住宅。

高齢者向け優良賃貸住宅（8戸）
高齢者が安心して生活できる環境を提供することを目的に、ひだまり荘内に整備された住宅。60歳以上の単身・夫婦世帯が対象で、緊急時には職員が即座に対応できる体制が整えられています。


9月に完成した定住促進住宅「水口住宅」








快晴となった2日目。高原を颯爽とバイクで駆け抜ける参加者

秋の阿武隈高原を駆け抜ける
バイクラリーツーリングに県内外から150台が参加

Project Doors主催のバイクラリーツーリング「Door of Adventure」は、10月6日、7日の2日間、鹿角平観光牧場を拠点に開催されました。このイベントは、参加者がコンパスなどを頼りに村内外に設定されたコースを走破するもので、今年で3回目の開催となります。会場には約200人が集まり、地元食材を使った料理やキャンプを楽しみました。大鶴義丹さん、桐島ローランドさんといったバイク好きで知られる芸能人の方も参加し、鮫川の自然を満喫しました。

おおきいおいもがとれたよ！
こどもセンターでサツマイモ掘り

こどもセンターのサツマイモ掘りは10月25日、同センター近くの畑で行われました。晴天の下、西野長寿会の会員のみなさんが協力し、一つずつ丁寧に掘り起こされたサツマイモ。自分の顔よりも大きく育ったサツマイモの様子に子どもたちは大喜びし、「おおきい！」「おもーい！」など声をあげながら楽しく作業をしました。

収穫したサツマイモは翌日、園庭で焼いもにしてみんなでおいしく食べました。


「サツマイモとれた！」と大喜びする子どもたち


堂々とした演技で会場を沸かせた2年生による音楽劇「ひとりきり ～もう一つのかえるくんとがまくんのお話～」

学習の成果を披露
鮫川小で学習発表会

鮫川小の学習発表会「さめっ子フェスティバル」は10月20日、同校で開かれ、児童たちが日ごろの学習の成果を披露しました。

合唱部による「出発」「こころの地図」の2曲が披露されたほか、敬老作文の発表や幼年少年消防クラブの防火標語コンクール表彰、少年主張作文の発表が行われました。学年ごとの演目では、趣向を凝らした発表が続き、保護者たちから大きな拍手が送られました。

日本画大賞を３名が受賞
第２７回県日本画連盟展

9月12日から16日の5日間、福島市のとうほう・みんなの文化センターで第27回県日本画連盟展（中井恒峯会長）が開催され、日本画や水墨画、俳画など約240点が出品されました。多数の出品作品の中から、村から高木モトさん（薄ヶ久保）、圓谷ツヤ子さん（鬼越）、圓谷菊重さん（鬼越）の3名が県日本画大賞を受賞しました。10年以上も水墨画を描いている高木モトさん。「知人からもおめでとうと言ってもらえました」と、受賞を喜びました。


高木モトさんと受賞した作品「牡丹」。水墨画に色を付けた鮮やかな作品


赤坂東野・石井草地区のバレーボール大会。幅広い年代の方が参加し汗を流しました

スポーツの秋！
各地区でスポーツ大会を開催

10月8日の体育の日にちなみ、10月は村内各地区の体育協会主催のスポーツ大会が開催されました。6日の赤坂東野・石井草区のバレーボール大会を皮切りに、7日には赤坂中野区、西山区、渡瀬区、青生野区、14日には赤坂西野区でそれぞれ行われました。スポーツ大会には、地域の子どもから大人まで幅広い年代が参加し、交流を深めながら汗を流していました。富田区のスポーツ大会は11月4日に開催を予定しています。

子どもたちの歓声ひびく
こどもセンター親子運動会

さめがわこどもセンターの親子運動会は9月29日に行われました。台風の影響による悪天候が心配されたため、会場を村農業者トレーニングセンターに移して行われた今年の親子運動会。玉入れやリレーなどのおなじみの種目のほか、クラスごとに多彩な種目が次々と披露され、子どもたちは声援を受けながら、元気いっぱいに駆け回りました。保護者対抗の綱引きやリレー、小学生による借り物競走なども行われ、参加者たちは楽しいひとときを過ごしていました。


元気に走り回る子どもたち。応援にも熱がこもります


最後まで諦めずに戦い抜いた鮫川村チーム

柳津町にあと一歩およばず
市町村対抗ソフトボール大会

10月14日、第5回市町村対抗ソフトボール大会の初戦が相馬市光陽ソフトボール場で行われました。鮫川村チームの相手は柳津町。試合は、一時は3対1とリードしましたが、エラーをきっかけにリズムが崩れてしまい、一気に7失点を許してしまった鮫川村チーム。失点を取り戻そうと奮闘しましたが、結果は5対8で惜しくも負けてしまいました。

選手たちは悔しさを噛みしめ、来年の勝利を誓い合いました。

訓練の成果を披露
村消防団秋季検閲

村消防団の秋季検閲は9月30日、村農業者トレーニングセンターで行われました。検閲には団員約200名が参加。無火災祈願の黙とうのあと、統監の大樂村長が訓示を述べました。続いて、通常点検とラッパ隊訓練が行われました。検閲終了後は各部対抗でホース展張競技が行われ、動作の正確さや速さを競いました。競技では、今年操法大会に出場した6部が優勝し、重ねた練習の厚みを見せつけました。


今年初めての試みとなった各部対抗のホース展張競技。一つひとつの動作を改めて確認しました

迫力ある取り組みに沸く
西野区ふるさと相撲大会

赤坂西野区秋季祭礼の恒例行事「ふるさと相撲大会」は10月7日、名下地内の熊野神社境内で行われました。大会には地元青年会などから6人が力士として参加。競技では、連続で勝ち抜くまで続く「飛び3人抜き」や西野区の小学生35人による「ちびっ子相撲」、「初切相撲」「役相撲」などが次々と繰り広げられ、迫力のある取り組みに会場からはたくさんの拍手が寄せられました。

また、日本相撲協会立浪部屋関東後援会の協力を得て幕下力士も大会に参加。3年目となる今年は羅王（らおう）と上戸（かみと）の2人の力士が土俵に上がり、参加力士や子ども力士たちと、技が光る取り組みを披露し、鎮守の森を大いに沸かせました。


地域の若者が力士となって熱い取り組みを繰り広げました


1


2

1_地域のボランティアによるやきとりやかき氷などの出店も並びました／**2**_大人顔負けの取り組みをみせるちびっこ力士たち／**3**_本物の力士に子どもたちが力を合わせて挑みました


3


1


2


3

1_たくさんの子どもたちがハロウィンの仮装をして参加していました／**2**_ジャック・オー・ランタンをはじめ、さまざまな飾り付けが会場を彩りました／**3**_会場となった手・まめ・館には夜にも関わらず多くの方が詰めかけ、イベントを楽しみました

ハロウィンの仮装を楽しむ
さめがわdeマルシェ -キャンドルナイト- を開催

村内の20代から30代の若者が中心となり開かれた「さめがわdeマルシェ」は10月27日、村農産物加工直売所手・まめ・館を会場に開催されました。ハロウィンの季節に合わせ、多くの来場者が力の入った仮装で参加し、手作り雑貨や軽食、スイーツの販売など、さまざまな出店ブースで楽しみました。会場はきらきらと輝くイルミネーションやキャンドルで飾り付けられ、アコースティックバンドの演奏などもあり、訪れた人は心行くまで秋の夜を満喫しました。

さめがわdeマルシェ実行委員長の関根巨樹さん（水口）は、「初めての夜開催で、寒い中でも多くの方に来場していただけたことをうれしく思います。特に、子どもたちが楽しんでくれていたことが良かったです」と開催を喜びました。同実行委員会では12月から2月の間に、イルミネーションを使ったイベントも計画しているそうです。


キャンドルナイトの名前の通り、ロウソク飾りを来場者が会場のいたるところへ自由に飾り付けしました

村民【随想】リレー ―― 244

坂本　絵里

幸せ

私は鮫川村で生まれ、この大自然の中で育ちました。専門学校を経て作業療法士の資格を取得し、今は育休中ですが介護施設で入所者一人ひとりに合った生活動作や趣味を活かしたリハビリテーションを考え提供しています。大変なこともありますが、入所者の方ができなかったことができるようになった姿や「ありがとう」と言われたときにやりがいを感じます。入所者の方の笑顔を見ると私ももっと頑張ろうと思えます。

そして、2年前に結婚し、村内に嫁ぎました。まさか同級生と結婚するとは考えてもいなかったので、縁とは不思議なものだと感じています。今年5月には長男を出産し、私の家は4世代同居の8人家族になりました。毎日がにぎやかで楽しく、みんなユニークで息子にも良い刺激になっていると思います。初めてのことばかりで悩むこともありますが、家族の協力もあり、楽しく育児することができています。

毎日、少しずつ成長している子どもの姿に日々幸せを感じています。私も大好きなこの土地で、息子と一緒に母親としても成長していきたいです。そして、いつまでも笑顔のある家庭を築いていきたいと思います。 ■

次号は、松崎亜由美さん（西山字岩野草）にバトンタッチ！



さかもと・えり●1987年7月生まれ。オープンアームズ勤務、趣味はラーメン屋巡り。いつも笑顔でいることを心がけています。西山字岩野草、31歳。

鮫川職場探訪記 - 第17回 -

Reve・レーヴ

生産者と食べる人をつなぐケーキ屋さん







1_手際よく、次々とスイーツを作る2人。スタッフの馬場さんは郡山の店舗で働いていた時からの付き合いで、チームワークも抜群です／**2_**イベントの出店状況は店頭のパネルで告知。12月9日には東京国際フォーラムで開催される「ふくしま大交流フェスタ」の出店を予定しています／**3_**おすすめのアップルパイ（ホール¥1,920、1ピース¥320）は秋冬限定販売。こだわりのパイ生地とアーモンドクリームがりんごのおいしさを引き立たせます

昨年、オープンした村のケーキ屋さん、レーヴ。清潔感のある店内は、ちょうどハロウィンのカボチャ飾りで彩られ、色とりどりのケーキが並びます。「使う食材はできるだけ農家さんと直接やり取りをして仕入れるように心がけています」と話す代表の青戸明美さんは、「生産者と食べる人の距離が近いスイーツ」づくりを目指しています。

オープン当初から県内外のイベントにも積極的に出店しているレーヴは、口コミで評判も広がり雑誌取材などの機会も増えたと言います。「遠方から村まで買いに来てくれる方や『うちの食材を使って何かできないかな』とお願いに来る農家さんなどもいます。毎日忙しいですが、やったことは全部自分に返ってくる環境なのでやりがいがあり、充実しています」と明美さんは笑みを浮かべます。

最近は「冷凍ケーキ」づくりも始め、インターネットを活用し全国から注文を受け付けています。「鮫川村だからこそ頑張りたい。まずは知ってもらうことが大切」と話す明美さん。レーヴは鮫川村から全国を舞台に着実にファンを増やしています。

代　表　青戸 明美
従業員　2名
所在地　大字赤坂中野字道少田18－2
電　話　57－6550

俳句

台風や空飛ぶ木々や信夫山　中井　恒峯
大豆畑葉色黄ばみて落ち始め　北條素人坂
秋彼岸孫子揃って香を焚く　松本　精一
ボール追う児ら抱くように桜紅葉　前田　縫子
ラジオから日本列島今朝の秋　山本　恵子
父母の眠る碑ぬくし秋彼岸　斎須　信子
茄子きゅうり今年最後と届きおり　鈴木　米子
足寒（なえ）の偲ぶ遠山紅葉道　山本五十鈴

短歌

大型の台風進路予報図に祈る思いで稲田眺める　鈴木イミ子
小刀で父が削った鉛筆を引出し奥にそっともどしぬ　須藤　幸子
我が里の晩夏の彩さす土手際に一つ咲きおりりんどうの花　佐藤　春枝
この命支えくれたる田の恵み秋の日和に刈取り納む　石井　幸子
恵む秋鎮守様より幟あおぐ祭り騒ぎの森は賑わう　須藤シツエ
友偲ぶ度合いの浅く歳成ると止む無く前向く我が身を支え　前田喜三子
秋深む窓より眺む舘山の紅葉眩しく心安らぐ　藤田千代子
道筋に曼珠沙華の群れなして秋を告げんと咲き誇るなり　赤坂　和子
風騒ぐ台風一過の青空に数多のトンボが羽根を光らす　関根キヌ子
我が田畑天の恵みの雨風も一転台風牙跡残し　矢吹　一二
秋風に揺れる稲穂も次々と刈り取られつつ宝の山に　北條　平

やってみっぺ
Let's try it !

夏にたくさんできた食べきれないほどの野菜、皆さんはどうしていますか。今回は野菜の保存のお話です。

漬物は保存食の文化

村内で野菜をつくるほとんどの家庭では、漬物も一緒に作っています。これは、漬物にすることで、保存効果を高めることができるためです。今ではスーパーに行けば収穫時期に関係なく、いつでも好きな野菜を食べることができますが、昔はそういうわけにはいきませんでした。漬物は、旬の時期以外に野菜を食べる工夫の一つだったのです。

どうして保存できるの？

野菜が傷む原因は、微生物の働きによります。じめじめした所や気温の高いところでは、微生物の働きが活発になり、野菜は傷みやすくなります。

漬物、特に塩漬けでは塩の浸透圧を使って野菜の水分を抜きます。そうすることで、微生物の働きを抑え、野菜を長持ちさせることができるのです。



漬け方や調理方法は家庭によってさまざま。中でも、きゅうりの古漬けを何度も漬けなおして味をしみ込ませる手間暇かけた逸品「シンヨ漬け」は全国でも有名になりました

やってみっぺ
Let's try it ! 6

野菜を作ろう④
保存食の文化

監修
おしゃべりキッチンのお母さん方



塩漬けした野菜は、本来の野菜に比べれば色も悪く、味も落ちます。しかし、調理の仕方でいくらでもおいしく食べることができます。ぜひチャレンジしてみてください。

古漬け野菜の活用

夏に塩漬けした野菜は、冬場に古漬け野菜として食べることができます。食べる際は、煮立てたり流水にさらしたりなどして、塩分を抜いてから調理します。食べ方は塩抜きしたものをそのまま食べるだけでなく、味を変えて漬けたり、炒め物やあえ物にしたりするなどいろいろです。特に火を通すことで、酸味がまろやかになりおいしく食べることができます。

地元の野菜を愛して

古漬けした野菜を使うには手間もかかります。しかし、収穫した野菜を最後まで使い切る伝統は未来に伝えていきたい村の宝なのではないでしょうか。

Check!

おすすめ古漬けレシピ（しょう油漬け）

■材料

古漬けのきゅうり…５ｋｇ
にんじん…適量
しその実…適量
しょうが（千切り）…適量

しょう油…６合
ざらめ…６００ｇ
酢…１合
みりん…１合
たかのつめ…少々

■作り方

❶古漬けのきゅうりを熱湯で塩抜きし、細かくきざみます。塩抜きは、やりすぎると触感が悪くなるので注意してください。
❷塩抜きしたきゅうりににんじん、しその実、しょうが（千切り）を混ぜます。
❸［　　］内の材料を混ぜて沸騰するまで火にかけます。
❹沸騰したら火を止め、❷の材料を入れます。
❺落とし蓋をして、冷めたらそのまま２～３日漬けます。
❻味が薄い場合は、液を絞って再度火にかけ、❹と❺を繰り返します。

教育長コラム

「よい親になるためにともに学んでいきましょう」

以前、校長職にあったとき、入学式では必ず保護者に呼びかけました。ＰＴＡ活動を通して「よい親」になるために研修をしていただきました。文字通り父母と教師が手を取り合い、子どもの最善の利益を優先する活動です。

かつて農林業が盛んだった頃の家族は祖父母を含めた大家族で、子育ては父母の大きな負担ではありませんでした。祖父母がいたからです。

今は父母と子どもという核家族です。特に育児にあたる母親の負担は大変です。育児や子育てに手抜きできないことがあるからです。まずは、子どもの脳発達段階に応じて、脳の発達を保障するという視点から、「親となるための学びの場と機会」を最優先しなければならないのです。

子育て最中の皆さんも、若い皆さんもよい家庭づくりを本村の熱心な方々と学びあいませんか。

奥貫　洋

ぼく・わたしの夢

〈第40回〉

鮫川小６年生

保育士さんになりたい



森　柚那（ゆな）さん

こどもセンターのときに担任だった生田目先生はいつも笑顔で、でもしかるときは私たちのためにちゃんとしかってくれて、そんな姿に憧れました。私も将来は、小さい子に憧れられるような立派な保育士さんになりたいです。そのためにもピアノを弾けるように音楽の勉強や外遊びを教えるために体育の授業を頑張って、できることを増やしたいです。

１１月にはスポ少バレー部の大会もあるので、応援をお願いします。

機械を直す人になりたい

家には、農業に使う機械などを直しに来る人がいます。僕も機械をいじるのが好きで、前にその人が来た時には、機械の中を開けて一緒にいろいろ触らせてもらいました。トラクターのロータリーの刃の交換をやらせてもらったこともあります。壊れてもう使えないと思ったものが、また動けるようになると嬉しいです。僕も将来はその人のように、いろいろな機械を直せる人になりたいです。



芳賀　省汰（しょうた）君

学校だより（169）

こどもセンター編

みんな頑張りました！

「親子運動会」

９月29日、農業者トレーニングセンターで「親子運動会」を行いました。閉会式には、顔写真入りの金メダルをもらい、大喜びの子どもたち。その後のお弁当タイムもメダルをしっかり下げて、家族団らんのひと時を楽しんでいました。



保育参観デー

10月18日～20日までの３日間、保育参観デーがありました。お父さんやお母さんだけでなく、おじいちゃん、おばあちゃんなどたくさんの方が参観に来てくださいました。

保育部では、この日のために練習した劇を披露しました。子どもたちが動いたりする姿だけでなく、困って泣き出したりする姿も温かいまなざしで見守ってもらいました。

幼稚部は、普段の保育を見てもらい、お家の人も一緒に鬼ごっこなどを楽しみました。



園外保育も楽しんでいます

10月10・11日は石川町の大野りんご園でりんご狩り（幼稚部と２歳児）10日は表郷運動公園で行われた幼年消防大会（年長児）に参加し、その後鶴子山公園で遊んできました。

天気のいい日は、通園バスを利用して舘山公園へ散策に出かけたりもしています。季節の遊びを楽しみながら、冬に向けての体力作りをしていきます。



（文・写真／こどもセンター）

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

第14回 ここから、いっしょに 修明高校鮫川校だより

SCHEDULE
- 自殺防止講話…11月7日（水）
- 70周年記念行事…11月9日（金）
- マラソン大会…11月22日（木）
- 期末考査…11月28日（水）～12月3日（月）

数学検定準2級にも合格！



過日、ビジネス文書実務検定（ワープロ検定）2級に合格した岡部哲弥さん（鮫川中出身）が、今度は数学検定準2級に好成績で合格しました。岡部さんは「この調子でもっと上も目指してみたいです」と今後に向けた意気込みを語ってくれました。後輩たちにもぜひ後に続いて欲しいものです。

数学検定とは、数学の実用的な技能（計算・作図・表現・測定・整理・統計・証明）を測る記述式の検定です。日常生活や社会活動の課題を正確に解決するための数学技能を身につけているか確認する指標となります。

高校生で学ぶ数学Ⅰ・Aが出題範囲に含まれる準2級は、合格率35％程度で難易度の高い問題が並びます。



「三角関数の問題が課題でした」と話す岡部さん。数学の先生との2人3脚で苦手を克服しました

新生徒会が動き出しました

生徒会役員選挙が過日行われ、新たに7名が鮫川校の牽引役に選ばれました。新執行部の活躍にご期待ください。



新会長の佐藤心治です。生徒みんなが楽しく通えるような学校を目指したいです！

役職・氏名・出身中【左から】書記・古関陽向さん（日和田）、書記・阿部由利菜さん（棚倉）、副会長・上野秀燿さん（西郷二）、会長・佐藤心治さん（棚倉）、副会長・小松翔さん（中島）、会計・橋本一朗さん（表郷）、会計・小磯琉さん（白河二）

文・写真／修明高校鮫川校
TEL 49-2029 FAX 49-3109
E-mail shumei-h-samegawa@fcs.ed.jp

あなたの体は大丈夫？ セルフチェックのすゝめ -第12回- 【食コンディショニングチェック編】

前号で代謝によるエネルギー効率に個人差があることをお伝えしましたが、代謝を正常に戻すことと体調を良くすることは、健康づくりの土台です。食事を「いつ、どう食べるか」「何を食べるか」で代謝や体調が改善できます。

まずは、1日3食の時間や配分で、リズムを整えます。食べる量を減らしても朝食にたんぱく質を食べなかったり、夜8時以降に夕食を食べるなど、不規則な食のリズムは消費カロリーに影響し、体重の増加や体調を崩す原因にもなります。

朝は起きたら日光を浴び、1時間以内に朝食を食べることで、体内時計がリセットされます。昼食は代謝が良い時間のため、バランスの良い食事で栄養素をしっかり摂取します。夜8時以降は脂肪が蓄積しやすいので、遅い夕食の場合はおかず1品分を朝に回すなどの工夫も大切です。

代謝を改善し、ベストな体調を手に入れましょう。

問 村住民福祉課☎49-3112

やってみよう！ チェックがつかない場合は生活リズムを見直しましょう

- □ 目覚めがすっきりしている
- □ 朝食後に排便がある
- □ 朝から頭がさえている
- □ 午後も集中力が途切れない
- □ 仕事などが終わってから、スポーツや趣味を楽しむ余裕がある
- □ 夜は寝つきがいい
- □ 休日は朝から活動的に過ごせる

● 食コンディショニング提唱者・小島美和子（こじま・みわこ）　厚生労働省や中央労働災害防止協会などが主催する各種研修会で講師を務める。「時間栄養学」で知られ、ラジオやテレビでも活躍中。





上＿いろいろな所で稲刈りのお手伝いをさせていただきました。私に手伝えることがあれば何でもやりますのでどんどん連絡ください。
左＿facebookページ「緑のふるさと協力隊in鮫川」でも活動を紹介しています。

さめがわ1年生
～ ゼロから始める鮫川生活 ～



9月の後半から、稲刈り作業をお手伝いさせて頂きました。

農家の方によって、稲架（はさ）がけをする所があったり、田んぼの隅の手刈りのやり方が少しずつ違ったりと一口に「稲刈り」と言っても全員が同じやり方では無いんだな、「農業」って奥が深いんだなぁ、と感じることが出来ました。

農作業以外で印象的なのは、西山地区の運動会です。西山区長を始め地区の皆さんにとても温かく迎えて頂き、借り物競走や玉入れなどに参加させて頂きました。

運動会には小さなお子さんからご高齢の方まで参加していて、とても賑やかで、地区の方々の団結力の強さを感じることが出来ました。残念ながら、私が参加したチームは優勝できませんでしたが、とても楽しい1日になりました。

西山地区には、もみじ祭りなどで、また関わることができれば良いなと思います。西山地区の皆さん、ありがとうございました。

肌寒い日が多くなりましたが、体調に気を付けつつ残りの活動も頑張っていきたいです。



これ以上ない快晴に恵まれた今年のうまいもの祭り！最高のBBQ日和でした

緑のふるさと協力隊 地域おこし協力隊

地域おこし協力隊活動報告

永沼ちひろ 隊員

私は今、都市交流を通して村民みんなが元気になることを目的としたプロジェクトの一つとして、「村民みんなで元気になっぺ！“里山の自然”を生かしたおもてなし講座」と題した企画の準備を進めています。

この企画は、鮫川の風土や人、あふれる魅力を村内外にますます発信していくために、村内の方々と一緒に役立つ知識やノウハウを学ぼうという企画です。講座は全3回を予定しており、講師の方にはそれぞれグリーン・ツーリズムや都市交流、福島の6次化へ取り組む方々をお招きします。

「交流も良いけど毎回同じ料理になってしまう」という悩みを出張料理教室や農家民宿で活動するお母さん方から聞きました。長年に渡り都市部との交流を図ってきたからこその悩みだと思います。

今回のおもてなし講座が、皆さんの取り組みに少しでもお役に立てるよう心掛けて参ります。講座の詳細はチラシをご覧ください。



12/4（火）まで申し込み受付中です！

今月のちひろのイチオシ
田んぼのオーナー（渡瀬地区）



田んぼのオーナーは、田んぼを希望者（オーナー）に貸し、収穫したお米を届ける契約栽培の一種。渡瀬地区では、10年前にこの取り組みが始まりました。オーナーは田植え、草取り、稲刈りの作業を村の農家さんとともに体験することができます。

受け入れ農家さんの高齢化によるオーナー制度の今後について話し合われる中、形を変えてでも繋がりを大切にしたい、というお互いの思いがありました。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

案内

日頃の感謝を込めて 手・まめ・館感謝祭



村農産物直売所手・まめ・館は、オープン13周年を記念して感謝祭を開催します。直売所では感謝セールのほか、1，000円以上のお買いもの毎に先着500本の抽選券を配布します。食堂・カフェでも感謝を込めたサービスを行います。ぜひ、お立ち寄りください。

期日 11月4日（日）9時オープン

問村農産物直売所手・まめ・館☎49-2556

オープン5周年 すまいる感謝祭

村民（みんな）の店すまいるは、おかげさまでオープンから5周年を迎えることができました。日頃の皆さまへの感謝を込めて、感謝祭を行いますのでぜひご来店ください。

期日 11月3日（土）・4日（日）9時オープン

内容 感謝セール・店内商品10％割引ほか、お買い得なサービスをご用意します。

問村民の店すまいる☎57-6901

11月9日～15日は 全国火災予防運動



この時期は、空気が乾燥し火災が発生しやすくなります。火の取り扱いには十分注意し、お出かけ前には火の元を確認しましょう。また、住宅用火災警報器・防火品・住宅用消火器の設置もお願いします。特に、住宅用火災警報機は古くなると正しく火災を感知しなくなります。設置から10年を目安に機器本体を交換しましょう。

問棚倉消防署鮫川分署☎49-2119

個人事業税納期は 11月30日まで

個人事業税は、個人で事業を行っている人に課税される県の税金です。今年度の第2期分の納付書が送付されますので、忘れずに納期限までに金融機関から納めてください。また、口座振替をご利用の人は、納期限までに預金残高の確認をお願いします。

納期限 11月30日（金）

問県南地方振興局県税部課税課課税第一チーム☎0248-23-1517

年金受給説明会の案内

老齢年金の請求時や受給後に必要となる手続きのことや、老齢年金に関連してよくお問い合わせをいただく内容などについて、説明をいたします。参加無料ですので、ぜひご出席ください。

日時 12月15日（土） 10時～12時

場所 白河商工会議所

対象 昭和34年4月1日以前の生まれの方

申し込み 電話またはFAX（氏名・住所・電話番号・生年月日を記入）で福島年金受給者協会連合会へ申し込みください。

問福島年金受給者協会連合会☎・FAX 024-528-9121

最低賃金を ご確認ください

平成30年10月1日から福島県の最低賃金が24円引き上げられ、時間額772円となりました。最低賃金制度は、働くすべての人に賃金の最低額を保障する制度で、すべての労働者に適用されます。使用者の方も労働者の方も今一度確認しましょう。

問福島労働局労働基準部賃金室☎024-536-4604

相談

ふれあい相談会

12月4日（火）～10日（月）まで、「人権週間」です。村では、村人権擁護委員が特設人権相談所を開設しますので、ぜひご利用ください。人権擁護委員は、地域の皆さまから相談を受け、問題解決のお手伝いをします。相談は無料で、秘密は守られます。

日時 12月5日（水）9時～12時

場所 村公民館

相談内容 ▼家庭内の問題▼隣近所のもめごと▼金銭賃借▼お年寄り・子どもの虐待▼名誉侵害▼セクハラ・パワハラ問題など

問村住民福祉課☎49-3112／白河人権擁護委員協議会☎0248-22-1201

毎月8日は「歯の日」です

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

11月の担当は――

鮫川小学校 保健委員会

須藤充稀（みつき）くん（5年）
高野蕉伍（しょうご）くん（5年）
木之内結梨（ゆいり）さん（5年）
阿久津結斗（ゆいと）くん（5年）



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

災害時対応電話（停電・災害時）
49-3302・49-3303

住民福祉課	49-3112
農林商工課・農業委員会	49-3113
地域整備課	49-3114
議会事務局	49-3115
出納室	49-3116

【その他の機関】

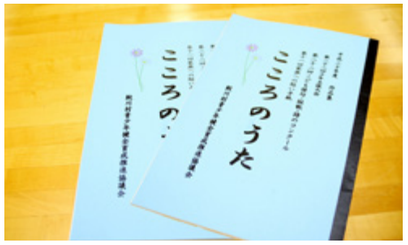
教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848
ゆうきの郷土	49-3474
さぎり荘	49-2205
ひだまり荘	49-3600
すまいる	57-6901

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月のあおぞら号昼バス運行日
11月28日、29日、30日

■今月の納税
固定資産税（第4期）
国民健康保険税（第6期）
介護保険料（第6期）
後期高齢者医療保険料（第4期）
※納期限：11月30日(金)

想いを言葉に 「こころのうた」発行



村青少年健全育成推進協議会は「第23回少年主張大会」「第22回こども俳句・短歌・詩のコンクール」「第11回家族への短い手紙」の作品をまとめた「こころのうた」を作成しました。公共施設などに置いてありますので、ぜひご覧ください。

問村公民館☎49-3151

修明高校鮫川校-70周年記念行事 戦場カメラマン渡部陽一講演会

修明高校鮫川校では「心豊かで創造力に富んだ人間を育成するとともに、鮫川村の皆様に本校を知っていただく」ことを目的に、毎年芸術鑑賞会を開催しています。

今年は本校創立70周年を記念し、テレビでもおなじみの戦場カメラマン、渡部陽一さんにご講演いただきます。ぜひご来場ください。

日時 11月9日(金)▶12：30 開場
▶12：45 記念行事開会 ▶13：20 休憩
▶13：40 講演会開演 ▶14：50 終了

場所 修明高校鮫川校体育館

参加費 無料

演者紹介



渡部 陽一（わたなべ・よういち）

学生時代から世界の紛争地域を専門に取材を続ける。戦争の悲劇、そこで暮らす人々の生きた声に耳を傾け、極限の状態に立たされる家族の絆を見据える。

イラク戦争では米軍従軍取材を経験。これまでの主な取材地はルワンダ内戦、コソボ紛争、チェチェン紛争、ソマリア内戦、パレスティナ紛争など。

2010年頃から、テレビなどメディアへの出演で注目される。現在は戦場カメラマンとして活動するほか、講演活動も行っている。

※学校ではスリッパを用意しておりますが、数に限りがありますので、上履きのご準備をお願いします。

問修明高校鮫川校☎49-2029

お誕生

９月届け出分



赤坂　柚伎（ゆずき）・女
平 30. 9. 6 生
住所…道少田
保護者…淳・典子



菊地　乃愛（のあ）・女
平 30. 9. 15 生
住所…下
保護者…涼太・舞



白坂　昂聖（こうせい）・男
平 30. 9. 18 生
住所…茅
保護者…訓・綾

おくやみ

９月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
折戸	阿久津キミ	9. 6	91歳
水口	本多　清一	9. 11	101歳
草木	芳賀ヨシノ	9. 12	93歳
反谷地	白石　政敏	9. 13	73歳
鍬木田	鈴木　ヨシ	9. 20	94歳
大犬平	藤田　シマ	9. 23	93歳
戸草	本郷　キヨ	9. 25	90歳

人の動き

10/ 1 現在・（　）は前月比

人口	3,402 人	（－13）
男	1,714 人	（－4）
女	1,688 人	（－9）
世帯	1,103 戸	（－1）

寄付寄贈

９月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…阿久津伸安（折戸）　本多米蔵（青生野大平）　白石和良（反谷地）鈴木榮（鍬木田）　藤田憲一（大犬平）　本郷一美（戸草）

■**ひだまり荘へ[紙おむつ]**…芳賀恒夫（江竜田）

■**ひだまり荘へ[介護用品など]**…鈴木芳保（大石草）

■**ひだまり荘へ[タオル]**…山形カネ（中野町）

■**その他村長が必要と認める事業のために**…大樂憲子（大塩）　大樂尚弘（宮城県）　大樂勝之（山形県）　大樂勝了（東京都）

■**日赤へ募金（たすけあいネットさめがわ）**
たすけあいネットさめがわは、９月８日に映画「無念」の上映会を開催し、参加した皆さまから募金を募りました。集まった募金３８，５７０円は、１０月１７日、西日本豪雨災害と北海道胆振東部地震災害の被災者の支援に役立てるため、日赤鮫川村分区に届けられました。

November 11 暮らしのカレンダー

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
4 ㊡大木医院(棚倉町)☎33-2424 第１日曜日は環境美化の日	5
11 ㊡深谷クリニック(棚倉町)☎33-3223 ●親子読書教室…10:00 ～［図］	12
18 ㊡車田病院(塙町)☎43-1019 ●ふくしま駅伝	19
25 ㊡塙厚生病院(塙町)☎43-1145 ●第４回舘山周回駅伝競走大会	26
2 ㊡木村医院(矢祭町)☎46-3528 第１日曜日は環境美化の日	3 ●昼バス運行日［あ］

◆村国保診療所送迎車運行日

曜日	月	火	水	木	金
地区	村内全域	赤坂西野 西山	赤坂中野 東石	青生野	富田 渡瀬

※送迎を希望する人は、前日までに申し込んでください

問村国保診療所☎４９－２０２８

◆乳幼児健診日

3～4カ月児健診※	11/12 ㊊
10 カ月児健診※	11/22 ㊍
1歳6カ月児健診	11/ 8 ㊍
3歳児健診	2/21 ㊍

※お母さんの口腔健康相談も行います

問住民福祉課健康係☎４９-３１１２

編／集／後／記　■紅葉が早いようで、少しずつ葉っぱも色づき始めてきましたね。今年もあとわずかです。（西橋）

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

第3土曜日は 家族一緒に読書の日



自分は自分　人は人

和田秀樹 著、新講社

競争などしなくてもちゃんと結果を出すことができる人のための方法論。１１の「法則」と、それに伴う８０余りの技術や考え方で、人との付き合い方や考え方についてアドバイスしています。



絵本むかし話ですよ

五味太郎著、方丈社

「三匹の子豚」「裸の王様」「桃太郎」。誰もが知っているむかし話がちょっといじわるで、けど思わず笑ってしまう話に変身。斬新でユーモアあふれる五味太郎ワールドを皆さんも楽しんでみては。

火	水	木	金	土
		11/1	2	3 文化の日 ㊡和田医院(棚倉町) ☎33-2012 ●鮫川村少年主張大会 ●音楽発表会
6	7 ●やまゆり保育室［こ］	8	9	10
13	14 ●やまゆり乳児室［こ］ ●やまぶきの会… 10:00～15:00[保］	15	16	17
20	21 ●おはなしの森… 16:00～[図］	22	23 勤労感謝の日 ㊡おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468 ●ふる里文化芸能クラブ発表会… 8:30 ～［公］	24
27	28 ●昼バス運行日［あ］	29 ●昼バス運行日［あ］	30 ●昼バス運行日［あ］ ●鮫川村文化祭展示 … 9:00 ～ 19:00[公］ ４日正午まで	12/1 ●お遊戯会［こ］
4 ●昼バス運行日［あ］	5	6 ●やまゆり保育室［こ］ ●やまゆり乳児室［こ］	7	8

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター　［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター
［あ］＝村営バス「あおぞら号」

◆11月の筋力づくり教室

開講時間　10：00 ～ 15：00[保]

Aコース（渡瀬・富田・赤坂中野）	11/ 1㊍、11/15㊍
Bコース（渡瀬・青生野）	11/ 2㊎、11/16㊎
Cコース（赤坂東野・石井草）	11/ 6㊋、11/20㊋
Dコース（西山）	11/ 9㊎、11/27㊋
Eコース（赤坂西野・赤坂中野）	11/13㊋、11/28㊌

問住民福祉課福祉係☎４９-３１１２

◆村内施設営業時間

施設名	営業時間	定休日
村国保診療所	9：00 ～ 12：00 14：00 ～ 17：00	水曜午後 土・日・祝日
村図書館	9：30 ～ 18：00	月曜・祝日
村農業者トレーニングセンター	9：00 ～ 22：00	月曜・祝日
村農産物加工・直売所 手・まめ・館	9：00 ～ 18：30	第一水曜
手まめ cafe	10：00 ～ 18：00	水・木曜
村民保養施設さぎり荘	9：30 ～ 20：00	水曜
村民の店 すまいる	9：00 ～ 19：30 土曜日は18：30まで 日・祝日は18：00まで	-